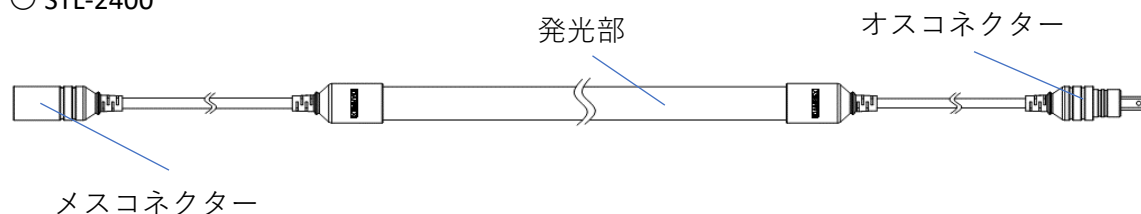


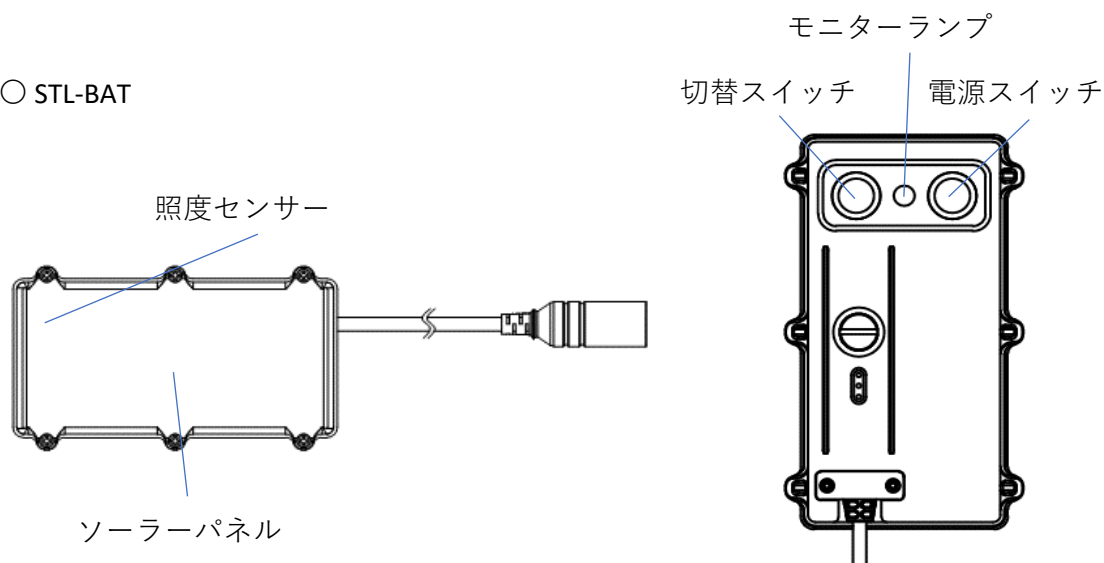
ソーラーチューブライト / チューブ用ソーラーユニット STL-2400 / STL-BAT

● 各部名称

○ STL-2400



○ STL-BAT



● 使用方法

- ① チューブライトをソーラーユニットに繋がります。
※コネクター接続の際、凹凸のガイドにあわせて確実に挿し込んでください。
- ② ソーラーユニットの裏面にある電源スイッチを押すと動作します。
- ③ 電源スイッチ隣の切替スイッチを押すと発光パターンが変わります。
- ④ 周囲が暗くなると自動的に発光を開始します。
(周囲が明るくなると自動的に発光を停止します。)
※照度センサーで自動的に感知します。

・発光パターン

1個毎交互点滅⇔同時点滅

- ・ソーラーユニット1台で最大3本まで接続が可能です。

電源スイッチと切替スイッチの間にモニターランプがあり
モニターランプの点滅にて充電状態が確認可能

モニターランプ点滅回数	内蔵バッテリー
2回	充電良好
1回	充電不足

電源スイッチをONにすることで確認できます。

※注 上記モニターランプは充電中動作しません。

※注 充電状態を確認する場合は、暗い場所で確認してください。

● 管理方法

- ・ 使用時以外は電源スイッチは必ずOFFにして保管してください。
- ・ ご使用になられない場合は、最低でも半年に1度は天日にて充電してください。
- ・ 再使用するときは、太陽光で充電後ご使用ください。
- ・ **太陽光でのソーラー充電日数 約6日間（1日＝3時間 快晴時）**
※上記の3時間は午前11時～午後1時まで、太陽が1番高い時間帯になります。
- ・ 製品はソーラーパネルを上にして、太陽光が充分当たる場所に設置してください。
- ・ ソーラーパネルのカバーは常にきれいな状態で使用してください。
(汚れていると充電不足により作動しなくなります。)
- ・ **製品の品質維持のため、購入から2年毎のバッテリー交換を推奨しております。**

● 注意事項

- ・ 水につけたり、高圧の水をかけないでください。
- ・ 製品を高い所から落とす等、強い衝撃を与えないでください。
- ・ 分解や改造をしないでください、守らないと破損や故障の原因となります。
- ・ AC100Vでは使用できません。

チューブ用乾電池ユニット

STL-K

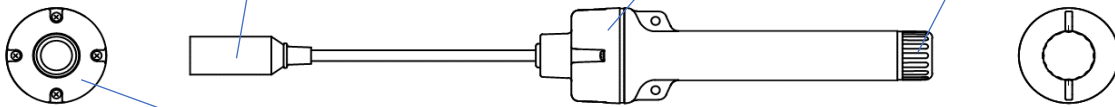
※本製品はソーラーチューブライト（STL-2400）専用のユニットとなります。

● 各部名称

メスコネクター（STL-2400と繋ぐ）

透明カバー

電池蓋



照度センサー、電池残量警告LED

● 使用方法

- ① 本製品の単三形乾電池（3本）をいれ、電池蓋をしっかり回しこみます。
- ② ソーラーチューブライトと本製品を接続します。
※コネクター接続の際、凹凸のガイドにあわせて確実に挿し込んでください。
- ③ 周囲が暗くなると自動的に発光を開始します。
(周囲が明るくなると自動的に発光を停止します。)
※照度センサーで自動的に感知します。
※本製品に電源スイッチはございません。

- ・ 電池残量が少なくなると、本体の警告LEDが点滅します。
- ・ 乾電池ユニット1個で最大4本まで接続が可能です。
- ・ 本製品はアルカリ乾電池の使用を推奨しております。

● 管理方法

- ・ **乾電池を入れたままの保管は、乾電池の液漏れ等の原因となりますので保管時は必ず、乾電池を取り出して保管してください。**
- ・ 乾電池は（+）（-）を正しく入れてください。
- ・ 乾電池は同じ種類のものを使用してください。

● 注意事項

- ・ 水につけたり、高圧の水をかけないでください。
- ・ 製品を高い所から落とす等、強い衝撃を与えないでください。
- ・ 分解や改造をしないでください、守らないと破損や故障の原因となります。